

営業支援事業
 (営業支援事業会計)
 (スタートアップ応援事業会計)
 (地場企業支援事業会計)

1. 中小企業営業力強化総合支援事業

【事業の目的】

財団職員が収集した県外企業の発注情報を随時県内企業へ紹介斡旋するほか、県外企業を招いての個別商談会の開催や、県内企業に同行しての県外企業訪問活動等により、営業力に乏しい地場中小製造業の取引先の拡大・販路開拓を総合的に支援する。

【評価指標・実績】

県外所在の中堅・大手企業等の発注情報を県内企業へ紹介斡旋(取引マッチング支援)したことによる成約状況(初回取引分のみ)
 ※県内での波及効果を図るため行った県内企業同士のマッチングによる初回の取引成約状況も含む

業務指標	平成23年度 実績値	平成24年度		
		目標値	実績値	達成率
新規成約件数	79件	80件	65件	81.3%
新規成約金額	266,051千円	200,000千円	201,913千円	101.0%

平成24年度 取引成約の内訳	新規成約件数	新規成約金額
県内企業同士の取引マッチング成約	22件	15,590千円
県外企業との取引マッチング成約	9件	91,930千円
発注企業への同行訪問で成約 (発注企業85社へ受注企業37社と同行して訪問)	7件 (内県同士1件)	31,979千円 (1,000千円)
マッチングフェアでの成約 (過去開催分含む)	19件 (内過去開催分4件)	42,936千円 (7,400千円)
スポット商談会での成約 (前年度招聘分含む)	6件 (内前年度1件)	17,776千円 (106千円)
県外で開催した商談会での成約	2件	1,702千円
合 計	65件	201,913千円

【事業の実施状況】

○平成24年度事業費

70,814千円

(ビジネスマッチングにかかる人件費

55,855千円)

施策項目	平成24年度実施内容
<p>下請企業振興事業 (受発注情報等収集提供事業) (5,833千円)</p>	<p>① 財団職員による発注企業訪問 延べ383社(内16社は県内企業) ② 財団職員による県内企業訪問 延べ2,321社 ③ 登録企業名簿作成、配布：1,000部 ④ 財団ホームページを活用した情報提供</p>
<p>地場企業取引拡大支援事業 (6,424千円)</p>	<p>① ビジネスマッチングフェア 県外企業を一堂に招き、県内企業との取引商談会を年2回開催 ・ 7月 佐世保市 (県外企業31社招聘、県内企業67社参加) ・ 2月 長崎市 (県外企業22社招聘、県内企業49社参加) ② スポット商談会 県外企業の調達担当者を個別に招き、県内企業との新規取引商談や工場視察等を実施 (県外企業9社招聘、県内企業10社訪問) ③ 県外での商談会 九州各県の支援機関と合同で商談会を開催 ・ 12月 東京都 (県内企業14社参加) ・ 1月 久留米市 (県内企業 9社参加) ④ 県外大手企業との現地商談会 住友金属小倉製鉄所内での現地商談会を九州他県の支援機関と合同実施 ・ 9月 北九州市 (県内企業8社参加)</p>
<p>I S O 認証取得支援事業 (2,125千円)</p>	<p>I S O 9001/14001 認証維持のための内部監査員養成研修会を、長崎市・佐世保市・諫早市にて延べ5回開催 (県内企業35社、98名参加)</p>

【事業の成果】

- 平成24年度は東日本大震災の復興や電力事情等から、生産活動が地域間でシフトされることを想定し、九州以外の関東・関西地区等へも集中して発注案件開拓を強化した。

これまで県内企業と取引が無く、今後、取引の可能性のある新規の発注企業を商談会等に初めて招聘することで、県内企業の新規取引支援の拡充に努めた（マッチングフェア 初参加26社）。

しかしながら、円高の長期化で、液晶・半導体関連企業の業績が軒並み低迷したのに加え、他業種メーカー側も生産減少や価格競争激化のため、なかなか受注成約に至らなかった。

そのような中、過去に開催した商談会等のフォローや、発注案件の紹介を通じ、比較的工期の長いプラント関連の大口受注が成約し、当初の成約目標額を達成できた。

- 25年度も、これまでに実施した取引紹介斡旋のフォローに努め、商談成約につなげるとともに、県内企業が受注可能な案件の新規発掘に向け、ターゲットを定めた効果的な発注案件の開拓を実施していく。

今後、県内では3カ所の塵芥処理場建設が進んでいくため、それらに係わるプラントメーカーに対し、県内企業を積極的にPRし、地元企業の受注成約に努める。

2. 「ナガサキ型新産業創造ファンド」活用助成事業

【事業の目的】

将来の成長が期待できるモノづくり分野において、県内中小企業者等が行う経営の革新や創業を支援する。

【事業の実施状況】

○平成24年度事業費 19,947千円
(うち事務局経費 6,918千円)

＜企業への助成実績＞

・商品化研究・開発事業	3件	4,369千円
・販路開拓事業	9件	8,660千円
企業への助成 計	12件	13,029千円

<財団自主事業>

- ・テストマーケティング支援事業 4, 299千円

全国的に大規模で出展料が高額な展示会に、財団が一括でブースを借り上げ、県内企業の優れた自社技術等のPRによる新規顧客開拓の支援を実施。(出展企業数8社)

○平成24年度採択の状況

事業名	申請件数	採択件数	採択額
事業化等調査事業	4件	1件	3,000千円
技術応用開発事業	3件	2件	10,000千円
商品化研究・開発事業	10件	6件	28,936千円
見本市出展支援事業	17件	17件	23,014千円
合計	34件	26件	64,950千円

※事業が数年度にまたがる場合があるため、助成実績と採択額は一致しない。

【事業の成果】

- 平成24年度は、これまで申請条件であった重点5分野の廃止と、製造業の研究開発初期段階を支援する「技術応用開発支援事業」の新設により、申請件数が前年度比約60%増加、採択件数も約85%増加。

3. 「長崎県地場企業支援ファンド」活用助成事業

【事業の目的】

優れた技術を活かし、更なる事業拡大、新分野進出・新技術導入などを行う製造業、情報通信業を営む県内中小企業者等を支援する。

【事業の実施状況】

- 平成24年度事業費 63,699千円
(うち人件費等事務局経費 12,576千円)

＜企業への助成実績＞

・中核人材確保事業	2件	3,216千円
・技術等研修事業	2件	3,700千円
・設備投資支援事業	15件	44,207千円
企業への助成計	19件	51,123千円

○平成24年度採択の状況

事業名	申請件数	採択件数	採択額
中核人材確保事業	3件	3件	6,120千円
技術等研修事業	4件	3件	4,900千円
設備投資支援事業	17件	16件	44,274千円
合計	24件	22件	55,294千円

※事業が数年度にまたがる場合があるため、助成実績と採択額が一致しない。

【事業の成果】

- 平成24年度に採択した設備投資支援事業16件は、主に工場増設と最新鋭の加工機械・装置等を導入。

生産能力の拡大や加工技術の高度化が図られ、売上増加と生産性向上による収益改善に寄与した。